

西大和学園補習校 5年 連絡表 2018年5月5日(土)発行

☆この連絡表は毎週、学級担任に提出します。

国語①	今週の学習	「なまえつけてよ」	チェック															
	宿題	●音読「春の空/日常を十七音で」 ●日記																
	来週の予定	●ドリルの王様⑦ 「春の空/日常を十七音で」																
国語②	今週の学習	新出漢字「比 刊 効 許 可 河」																
	宿題	●漢字テストの練習 ●漢字学習ノート 短文を作る。																
	来週の予定	新出漢字「銅 修 復 絶 評 判」																
算数	今週の学習	2 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう																
	宿題	●算数 V ドリル 9 10																
	来週の予定	3 変わり方を調べよう P30-33																
理科 (選択)	今週の学習	水に溶けるものの量(P.136-139)																
	宿題	●ぴったりテスト 62-67																
	来週の予定	溶け残りを溶かす方法(P.140-142)																
社会 (選択)	今週の学習	教科書上 p.32-37 国土の気候の特色																
	宿題	●教科書上 p.38-47 までの音読と語句ノートの作成。 ●ドリルの王様 8																
	来週の予定	教科書上 p.38-47 暖かい土地の暮らし																
総合 (選択)	今週の学習	「日本の伝統遊びと歌」																
	宿題	●なし																
	来週の予定	「和菓子」																
お知らせ	(今後の予定)																	
	<p>来週から運動会の練習期間に入ります。(5/12、5/19、5/26) この期間は短縮授業となり、スナックタイムの後に運動会練習を行います。運動をしやすい服装で登校して下さい。水も多めに持って来て下さい。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr><td>朝の会</td><td>8:40-8:50</td></tr> <tr><td>1時間目</td><td>8:50-9:30</td></tr> <tr><td>2時間目</td><td>9:35-10:15</td></tr> <tr><td>3時間目</td><td>10:20-11:00</td></tr> <tr><td>4時間目</td><td>11:05-11:45</td></tr> <tr><td>スナック</td><td>11:45-12:00</td></tr> <tr><td>練習</td><td>12:00-12:40</td></tr> <tr><td>帰りの会</td><td>12:40-12:50</td></tr> </tbody> </table> <p>6月2日 三校舎合同大運動会</p>			朝の会	8:40-8:50	1時間目	8:50-9:30	2時間目	9:35-10:15	3時間目	10:20-11:00	4時間目	11:05-11:45	スナック	11:45-12:00	練習	12:00-12:40	帰りの会
朝の会	8:40-8:50																	
1時間目	8:50-9:30																	
2時間目	9:35-10:15																	
3時間目	10:20-11:00																	
4時間目	11:05-11:45																	
スナック	11:45-12:00																	
練習	12:00-12:40																	
帰りの会	12:40-12:50																	

物語文を読んで、答えましょう。

風がさあつとふきぬけた。子馬はびくびくと耳を動かした。勇太はきいた。

「名前、なんてつけるんだ。」

ちょうどそのとき、牧場のおばさんが建物から出てきた。

「あらあら、みんな、来てたのね。」

「子馬の名前——。」

春花^{はな}が言いかけると、おばさんはあわてた。

「ごめんね、^①そのことなんだけど。あのね、その子馬、よそにもらわれることになったの。急に決まったのよ。だから、名前も、行った先でつけられることになったの。たのんだのに、^②ごめんなさいね。」

春花は、だまっただまま、さくからつき出た子馬の鼻にさわってみた。子馬の鼻は、ほんのりと温かく、しめっている。

「がっかりさせちゃったね。

せつかく考えてくれた名前、教えてくれる。」

「いいんです——。それなら、しかたないですね。」

春花は、子馬の鼻にふれたまま、^③明るい声でそう

答えた。勇太と陸は、何も言わない。二人とも、こまっただまっただまっような顔をして、春花の方をじっと見ている。

次の日。昼休みに、春花はろう下で勇太とすれちがった。そのときだった。春花はそつと何かをわたされた。わたすと、勇太は急いで行ってしまった。

^④受け取ったものを見て、春花は、はっとした。紙で折った小さな馬。不格好だけれど、たしかに馬だ。

ひっくり返してみると、ペンで何か書いてある。なまえつけてよ。

らんぼうなぐらに元気のいい字が、おどっている。勇太って、^⑤こんなところがあるんだ。

1 「そのし」とは、そのこととすか。

春花に、をつけてほしい

とたのんだこと。

2 おばさんが、「ごめんなさいね。」と言ったのはなぜですか。

子馬が ことに

決まり、名前も

ことになったから。

3 春花が「明るい声でそつ答えた。」のはなぜですか。一つに○を付けましょう。

- () 名前をつけずにすんでほつとしたから。
- () がっかりしていると思われたくないから。
- () 子馬の名前が決まっつうれしかったから。

4 ③のときの勇太と陸の様子が分かる文を、二つ書きぬきましょう。

- ()
- ()

5 春花が勇太とろつ下ですれちがったのはいつですか。

次の日の 。

6 「受け取ったもの」について答えましょう。

(1) 春花が「受け取ったもの」はなんてしたか。

()

(2) うらには、なんと書いてありましたか。

()

7 「こんなところ」とありますが、春花は勇太のどんなところに気づいたのですか。

- () 折り紙で馬を作るほど、器用なところ。
- () 字にも表れるぐら、らんぼうなところ。
- () 春花の気持ちを思いやる、やさしいところ。

音読カード		5年()組 氏名()			
<p>○家の人に音読を聞いてもらって、チェックをしてもらいましょう。 ○1日1回を目標にしましょう。</p>					
曜日	読んだところ	回数	よくできた◎	できた○	がんばろう△
			声の大きさ	読む速さ	気持ちをこめて
土	「春の空 p34,35/日常を十七音 p98-101」				
日	「春の空 p34,35/日常を十七音で p98-101」				
月	「春の空 p34,35/日常を十七音で p98-101」				
火	「春の空 p34,35/日常を十七音で p98-101」				
水	「春の空 p34,35/日常を十七音で p98-101」				
木	「春の空 p34,35/日常を十七音で p98-101」				
金	「春の空 p34,35/日常を十七音で p98-101」				
ここまでが宿題です。ここから下は自由に音読しましょう。					



保護者のサイン

日記

() 年 () 組 名前 ()

うれしかったら、おどろいたら、悲しかったら、先生に聞きたいことや言いたいことなど何でもいいので書いてみよう。

() 月 () 日 () 曜日

題名 ()

名前()

の部分の読みがなを書きましょう。

漢字と(波線は送りがなも)を書きましょう。

1	あにと ちからくらべをする。 兄と 力比べをする。	11	きようみ ひろがる。 興味 [〃] が 広 [〃] がる。
2	しんぶん [〃] の きゅうかん [〃] び。 新聞 [〃] の 休刊 [〃] 日。	12	ほうどう [〃] きじ よむ。 報道 [〃] 記事 [〃] を 読 [〃] む。
3	こうかて [〃] きな ひょうげん [〃] 。 効果 [〃] 的 [〃] な 表現 [〃] 。	13	くわ [〃] しい 内容 [〃] 。 ないよう [〃] 。
4	しょうき [〃] よかを もらう。 使用 [〃] 許可 [〃] を もらう。	14	けい きく。 経 [〃] ぜいのニュース [〃] を 聞 [〃] く。
5	「ぎんがて [〃] どうの よる」 「銀河 [〃] 鉄 [〃] 道の 夜 [〃] 」。	15	ぎゃくさん [〃] かく [〃] けい ず。 逆 [〃] 三角 [〃] 形 [〃] の 図 [〃] 。
6	ひれい [〃] して ふえる。 比例 [〃] して 増 [〃] える。	16	ぶん [〃] しょう こうせい [〃] かんが [〃] える。 文章 [〃] の 構 [〃] 成 [〃] を 考 [〃] える。
7	よく [〃] きく くすり。 よく [〃] 効 [〃] く 薬 [〃] 。	17	つき [〃] ひ へる。 月 [〃] 日 [〃] を 経 [〃] る。
8	がい [〃] しゅつを ゆる [〃] す。 外 [〃] 出 [〃] を 許 [〃] す。	18	さか [〃] だち れん [〃] しゅう。 逆 [〃] 立 [〃] ちの 練 [〃] 習 [〃] 。
9	かこう [〃] で つりを [〃] する。 河 [〃] 口 [〃] で つりを [〃] する。	19	なが [〃] れ さから [〃] う。 流 [〃] れに 逆 [〃] らう
10	かんの なり [〃] たち。 漢 [〃] 字 [〃] の 成 [〃] り立 [〃] ち。	20	みせ かま [〃] える。 店 [〃] を 構 [〃] える。

名前()

の部分の読みがなを書きましょう。

漢字と(波線は送りがなも)を書きましょう。

1	兄とカビベをする。	11	きようみが ひろがる。
2	新聞の休刊日。	12	ほうどうぎじを よむ。
3	効果的な表現。	13	くわしい ないよう。
4	使用許可をもらう。	14	けいぎいの ニュースを ちく。
5	「銀河鉄道の夜」	15	ぎやくせんかくけい の す。
6	比例して増える。	16	ばんしょうの こうせいを かんがえる。
7	よく効く薬。	17	つきひを へる。
8	外出を許す。	18	さかだちの れんしゅう。
9	河口でつりをする。	19	ながれに さからう。
10	漢字の成り立ち。	20	みせを かまえる。

名前()

の部分の読みがなを書きましょう。

漢字と送りがなを書きましょう。

1	興味 が 広がる。	11	にあう なまえを つける。
2	報道記事 を 読む。	12	しけん に こうかくする。
3	くわしい 内容。	13	そうぞうじょう の いきもの。
4	経ざいのニュースを 聞く。	14	たいふう が せきんする。
5	逆三角形 の 図。	15	グループを かいせんする。
6	文章の 構成を 考える。	16	ちようぐん の ものがたり。
7	月日 を 経る。	17	ちんだい を とく。
8	逆立ち の 練習。	18	てあみの セーターを きる。
9	流れ に 逆らう。	19	ちやいろ の こうま。
10	店 を 構える。	20	あるきなれた つうがくる。

食塩は水にかぎりなくとけるのだろうか。

・50m l の水に食塩はどれ位とけるのかな？ 予想してみよう。

実験2 水に食塩を加えていき、どれくらいとけるかを調べる。 (教科書 p.136-137)

- ① メスシリンダーで水を 50mL はかりとる。 ⇒ メスシリンダーの使い方を学んで、正確に水の量をはかる。
- ② 水 50m l に塩 5g ずつ溶かしていく。 ⇒ 上皿天びんで正確にはかりとろう。
- ③ 結果

水 50mL にとける食塩の量 ○とける ×とけ残る。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
加えた食塩の量 (g)					
とけるかどうか					
食塩の合計の量					

分かったこと p.138 決まった量の水にとける食塩の量には、()。

2. 食塩以外ののものも、水にとける量にはかぎりがあるのだろうか？

・ 50m l の水に食塩はどれ位とけるのかな？ 予想してみよう。

実験3 水にホウ酸を加えていき、どれくらいとけるか調べる。 (教科書 p.138)

- ① 食塩のとけるときと同じように水 50mL をはかりとり、1 回にホウ酸 5g ずつとかしていく。
- ② 結果

水 50mL にとけるホウ酸の量 ○とける ×とけ残る。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
加えた食塩の量 (g)					
とけるかどうか					
食塩の合計の量					

分かったこと p.140 ホウ酸も、決まった量の水にとける量には ()。
 ものが水にとける量には ()。
 また、ものによって、決まった量の水にとける量は ()。

「水よう液の重さ」 だいじなまとめ**1. 水よう液**

- ① ものがとけている水を、() という。
- ② 水よう液は色が付いていても、すべて、() である。
- ③ ものが水にとけて見えなくなっても、ものは水の中に () いる。

2. ものが水にとけるときのようす

- ① 水にいれたつぶは、しだいに小さくなり、形が () なる。
- ② とけたものは水全体に広がっていき、時間がたっても水と分かれて出てくることは () 。
- ③ かきまぜたときは、かきまぜないときに比べると、とけるのが () い。
- ④ ものがとけた液は、すきとおって () 。

3. 水にとけないものを水に入れたときのようす

- ① 水にいれたつぶは、小さく () 。
- ② ものがとけないときの液は、にごっている。 ⇒ しばらくすると、底につぶが () 。

4. 水よう液の重さ

- ① ものは水にとけて見えなくなっても、なくなって () 。
- ② ものは、水にとかす前と後とで、重さは () 。
- ③ 水よう液の重さは、水の重さと、とかしたものの重さとの () になる。

水よう液の重さ =		+	
-----------	--	---	--

そうごう

でんとうてき あそ うた

総合 日本の伝統的な遊びと歌

五年 名前()

めあて 日本の伝統的な遊びや歌を楽しもう。

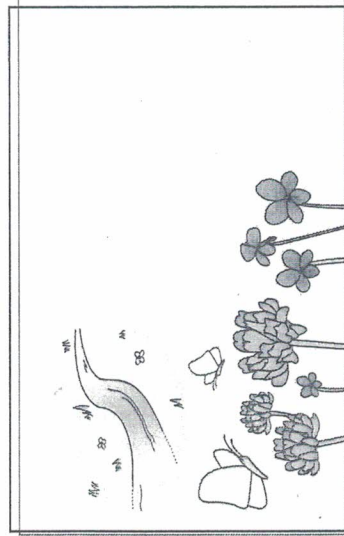
① 今までにどんな日本の遊びをしたことがありますか。

② 春の歌を歌ってみましょう。

♪「はるのおがわ」

はるのおがわは さらさらいくよ
きしのすみれや れんげのはなに
すがたやきしく いろうつくしく
さげよさげよと おそやきながら

はるのおがわは さらさらいくよ
えびやめだかや こぶなのおれに
きょうもいちにち ひなたでおよぎ
あそべあそべと おそやきながら



かんそう
感想